

編集後記

第40巻も12月号を迎えた。毎号のテーマ選びから始まって、掲載する症例や論文をどのように構成してゆくのかについての企画作業が一仕事であるが、ここまでおおむね順調に進んでいる。

年の暮れは一年を振り返ってみる時期でもある。地震、台風など天変地異の多かった年であったことから、恒例となっている今年の世相を表す一文字漢字は「災」が適当であろうが、それでは暗いイメージになってしまう。本庶佑先生の本年度の医学生理学ノーベル賞受賞という喜ばしいこともあり、明るい単語であって欲しいと願っている。

今月の特集は「皮膚に症状が出る小児感染症」である。医学が進んでも、新しい感染症の出現があり、それに対する治療法の確立など感染症との戦いは続いている。ことに伝染性疾患ではときどき流行することを繰り返しており、感染症の発生状況の把握が必要になる。また、小児特有の感染症があり、忘れてはならない疾患である。掲載されている症例を参考にして日常の臨床に役立てていただきたい。

来年は4月に天皇が退位されることになっており、元号が変わることになる。本誌も新しく魅力のある雑誌を目指して変わらねばならない。引き続きご支援、ご叱咤をお願いいたし、皆さまにおかれましてはご自愛の上、よい年をお迎えください。(R.S.)

次号予告 Vol.41, No.1

特集 小児先天性皮膚疾患(仮)

◆editorial 齊藤 隆三

◆topics 表皮水疱症に対する再生医療および遺伝子治療の展望
玉井 克人◆展望 「母斑という日本語」はどこから来たのか？ 何者か？ どこへ行くのか？ D'où vient-nevus ? Qu'est-nevus ? Où va-nevus ?
村田 洋三

◆図譜 common disease症例集 馬場 直子

◆臨床例 ネフローゼ症候群を伴った先天性魚鱗癬様紅皮症
永野 佳那ほか

骨髄性プロトポルフィリン症の家族例 丸田 志野ほか

色素性乾皮症D群の小児 橋本 真哉ほか

色素失調症の男児例 栗田 昂幸ほか

劣性栄養障害型表皮水疱症 原田 泰枝ほか

LEOPARD症候群 国定 充、錦織千佳子

脂腺母斑上に生じた毛芽腫 指宿 敦子ほか

自然退縮を認めたproliferative nodulesを伴った神経皮膚黒皮症 持丸奈央子ほか

先天性爪甲硬厚症——ケラチン6a遺伝子変異による孤発例—— 赤坂英二郎ほか

Neurocutaneous melanosis 地村 望ほか

Transverse nasal crease 片山 博貴ほか

10代の姉弟にみられた基底細胞母斑症候群(Gorlin症候群) 遊佐 志乃ほか

Eccrine Angiomatous Hamartoma 三井 広ほか

◆新春放談 原著から学ぶ皮膚科学
西岡 清、齊藤 隆三、向井 秀樹、
浅井 俊弥、山本 俊幸、馬場 直子

◆皮心伝心 情報化社会の皮膚科診療 朝比奈昭彦

◆蝶の博物詩 西山 茂夫

◆診察室の四季 齊藤 隆三

◆皮膚科のトリビア 浅井 俊弥

◆声(質疑・応答を歓迎します)

皮膚病診療 Vol. 40, No.12(2018)

平成30年11月25日印刷

平成30年12月1日発行

1部定価2,800円(本体)+税 送料別

年ぎめ予約購読料39,000円(本体)+税

発売所／丸善出版株式会社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル6階

TEL 03-3512-3256(代表・受注センター) FAX 03-3512-3270

編集人 齊藤 隆三

発行人 山田 淳史

発行所 株式会社協和企画

〒105-8320 東京都港区虎ノ門1-10-5 3階

電話：03-6838-9200(代) 03-6838-9225(編集)

振替口座：00190-0-36746

印刷所 株式会社 恒陽社印刷所

ご購入ご希望の方は直接弊社もしくは書店までお申し込みください。

© 株式会社 協和企画 2018年

・JCOPY <(社)出版者著作権管理機構 委託出版物>

本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。